

能の「謡」講座

— ストレス解消に聲を出そう —

講師 = ^{ナカムラクニオ}中村邦生 (喜多流能楽師)

^{セキ ユキヒコ}関 幸彦 (日本大学教授)

時間 = 15:30 ~ 17:30 (1回目のみ)
14:30 ~ 15:20 (2回目以降)

受講定員 = 30人

受講料 = 7,000円

テキスト：『謡本』（喜多流刊行会）¥2,000程度

〔テキストは講座内でご案内の上、販売します。〕

ご持参いただくもの：筆記用具

スケジュール

- ① 10月 5日 (月) 能楽入門《解説と実技》(関・中村)
- ② 10月19日 (月) 謡のレッスン (中村)
- ③ 10月26日 (月) 謡のレッスン (中村)
- ④ 11月 9日 (月) 謡のレッスン (中村)
- ⑤ 11月16日 (月) 謡のレッスン (中村)
- ⑥ 11月30日 (月) 謡のレッスン (中村)
- ⑦ 12月 7日 (月) 謡のレッスン (中村)
- ⑧ 12月14日 (月) 謡のレッスン (中村)

講座内容

今回から初めての試みです。聲を出すという当然過ぎることを意識的に行うことは、新鮮なはず。『源氏物語』『平家物語』『古今集』など古今東西の古典に取材した謡曲の世界は教養アップの近道です。腹から聲を出すことでメタボも撃退できるかも。皆さん、肩の力を抜いて、合唱のつもりで楽しんでみてください。

聲を出して読みたい「日本語」、それが<謡曲>です。初めての方、大歓迎です。本学能楽研究会の学生のサポートもあります。

講師プロフィール

中村：広島市出身。能楽協会東京支部常議員。

シテ方喜多流職分、日本能楽会会員（無形文化財総合指定）。

関：札幌市出身。学習院大学大学院博士後期課程単位修得退学。同大学助手、文部省（現文部科学省）、鶴見大学文学部教授を経て、現職。